



ただみ

学校だより5月号 NO. 2
令和6年5月28日(火)
編集責任: 校長 永江

＜重点目標:根拠や理由を示して説明する子どもの育成＞

1日1日を大切に過ごしたい

新年度が始まって2ヶ月が経とうとしています。例年であれば、ゴールデンウィーク明けから運動会の練習に取り組み、何かと慌ただしい日々を送っていましたが、本年度は運動会を10月に実施することもあり、比較的落ち着いた学校生活を送っているところです。

さて、5月も終わろうとしています。例年とは違い、自分の心の中では常にカウントダウンが行われています。「あと11ヶ月、あっ、もう10ヶ月になった!」と、何となく焦る?寂しい?気持ちが入り交じって複雑な気持ちで毎日を送っているところです。4月に「150年間の歴史に幕 ありがとう忠見小学校」の横断幕を掲げましたが、その言葉をみて、学校を懐かしんで訪れられる地域の方もいらっしゃいます。学校の中を見学されたり、玄関で記念写真を撮られたりするなど、学校に対する思いの深さを感じています。

閉校まで残り10ヶ月。1日1日を大切に過ごし、これまで積み上げられてきた伝統を最後までしっかり守っていきたいと考えています。



1年生を迎える会 & 歓迎バスハイク

4月30日(火)に1年生を迎える会を実施しました。6年生を中心に準備を行い、大変楽しく心あたたまる集会となりました。集会では、各学年からの出し物や楽しいゲームが行われ、1年生も大喜びでした。入学式や1年生を迎える会の準備など大変だったかと思いますが、6年生27名が協力して企画・運営してくれた集会は最高でした。6年生が頼もしく見えて、大変嬉しくなりました。



1年生を迎える会終了後、歓迎バスハイクを行いました。本年度は、筑後市の広域公園にスクールバス10台を借りて行きました。天気が心配されましたが、活動中は全く雨が降ることもなく、予定どおり活動することができました。広い公園で遊んだりお弁当を食べたりと最高でした!

みんなの笑顔が輝いていましたね。



1年生もタブレットでの学習開始

一人一台タブレットが入り、ICT機器を使った教育が盛んに行われる時代となりました。ハ女市では、各学校にICT支援員さんが定期的（1ヶ月に4日）に来られて、支援を行っています。早速1年生もタブレットの使い方を支援員の篠原先生から教えていただきました。少しずつ覚えて、自分の学びを深めるために活用してほしいと思っています。



地域探検学習（3年生）

社会科「まちのようす」の学習で、グループに分かれて地域探検を行いました。学校の西側コース、南側コース、東北コースに分



かれて見学しました。見学後、3つのコースをお互いに紹介し合い、場所によって特徴や土地の利用の仕方が全然違うことを捉えることができました。まちのことを詳しく教えていただいたり、安全面の配慮をしていたりした地域の皆様ありがとうございました。



5年生 宿泊体験活動～国立夜須高原青少年自然の家～

5月23日（木）～24日（金）に夜須高原青少年自然の家へ宿泊体験学習に行きました。1日目は、フィールドビンゴ、キャンプファイヤーを行いました。フィールドビンゴでは、道に迷って到着時刻が随分遅くなった班もありましたが、教頭先生に見つけてもらって無事帰還しました。苦勞してゴールを迎えた分、いつまでも心に残る思い出になったことでしょう。キャンプファイヤーでは、出し物やゲーム、ダンス等があり、大変盛り上がりしました。



2日目は、ホットドッグづくりやクラフト活動（杉皿イラスト体験）を行いました。友達と相談しながら活動を進めていくなど、友達と協力する姿が随所に見られました。



警告!

先日、地域の方から「子どもたちの自転車の乗り方が悪い!大変危ない!」というお叱りの言葉いただきました。昨年度も、自転車の乗り方や下校中の歩き方について指導を行ってきましたが、まだまだ改善されていません。自分の命を守るには、子どもたち自身が交通

ルールを守り、事故に遭わない運転を心がけることが大切だと思います。お家でもご指導いただければと思います。ご協力の程よろしくお願いいたします。

